

# 風はPLCから



もう12月！！

今年は、コロナ禍の影響を受け、遠隔での授業が多いですが、すこしずつ対面での授業も増えてきました。これまで、画面越しに見ていた同級生も対面となるとどこか初々しさを感じることもあり、まだ12月になったという実感がもてずにいます。そのような感覚もありますが、大学院での学びは大変実り多いものとなってきました。前回の通信で紹介した「高度化実践実習Ⅰ」や「前期の授業で学習した内容」、今回の通信で紹介する「開発実践実習Ⅰ」や「重点領域実習Ⅰ」を通して着実に探究を深めることができています。振り返ってみると、教職大学院に入学するまでほとんど使うことが無かった「省察」「探究」・・・などの単語を毎日のように使っている自分に驚いています。

## 開発実践実習Ⅰの紹介



学びづくりグループは、頴娃小学校と湯田小学校の2校の研修（授業づくりや研究授業、授業研究）に参加させてもらっています。両校とも「キャリア教育」の視点を教科や学活、総合的な学習の時間の授業に取り入れた研究に取り組まれています。「同僚性が発揮された授業研究会」や「教師間でキャリア教育の視点が共有化されていく過程」から学ぶことも多く、院生同士の語らいも深まっています。

生徒指導グループは、いちき串木野市の「教育支援センター」で実習を行っています。実習のテーマは生徒理解です。子どもたち一人ひとりが感じている悩みを考え、同じ目線でどのように問題解決を図っていくべきかということを学ばせていただいています。毎回、子どもたちと一緒に活動するレクレーションの内容を、あれやこれやと言い合いながらみんなで発案しています。



校務・校内研修充実グループは、吉田南中学校と市来小学校を訪問させていただいています。それぞれの学校に特有の組織文化が根付いていて大変興味深く授業参観や授業研究に参加させていただき、探究を深めることができています。また、それぞれの学校が行っている取組と大学院で学習した理論を往還させることで、より深まりのある開発実践実習にしていきたいと考えています。

小中一貫教育グループは、スタマス3名、現職2名の5名です。今年度は、原田先生がかかわっている川内南中校区の小中連携合同研修会に3回と東郷学園義務教育学校に1回訪問して開発実践実習を行っています。原田先生から提案される「授業の振り返り」についてなど、学校「が」小中一貫教育「で」何をできるか考えながら、5名仲良く楽しみながら学びを深めています。



# 重点領域実習Ⅰの紹介



## (獅子島小・中学校組)

3泊4日の短い期間の中で、たくさんの授業、休み時間や昼休みの交流、公開授業、秘密基地、お別れ会など、目の前の子どもたちとの関わりを通してとても充実した時間になりました。

最後の獅子島太鼓を演奏する姿を見て、自然と涙が出てきました。子どもたち、獅子島の先生方、そして一緒に参加した9名の院生たちから教師であることの楽しさを教えてもらった実習になりました。

「ありがとう獅子島！」。

## (三島硫黄島学園組)

船が出ずに実習が予定通りスタートできなかったことをはじめ、離島ならではの環境や条件の不利な面も見聞きしました。しかし、教員、保護者や地域住民、そして子どもたちがスクラムを組むことで、環境や条件の不利を有利に変え、自然の中で多様な文化のよさを生かした教育が展開されていました。このような学びの機会を頂き、三島硫黄島の方々に心より感謝致します。



## 先生方の紹介

前号に引き続き、本号でも教職大学院の先生方に4つのテーマ（自由選択制）で自己紹介を書いていただきました。教職大学院の先生方は、私たちと共に学び、成長を温かく見守りながら、一緒になって成功を喜んでくださる素敵な方々です。そんな素敵な先生方の中から、今回は徳田先生・山口先生・関山先生・高味先生に自己紹介をしていただきました！

### 徳田清信先生

#### 【② 最近のマイブーム】

最近ではないですが、マラソンです。今年・来年の鹿児島マラソンは幻となりましたが、また、次の機会を目指します。後は、最近ハマリしているのは、ゴルフです。芝刈りに行っているようなものですが(笑) 是非コンペを企画しましょう！

#### 【④ 私の研究】

研究家ではないですが、これまでの自分の実践等を振り返り、まとめてみたいと思っています。

- ・ 小中一貫教育、コミュニティ・スクール
- ・ 食育と健康・学力・体力の関連
- ・ 体育学習における動作法 など

後、現在、大学時代の恩師と進めようとしている研究が「師範動作への視線座標と模倣再現動作の身体座標」という内容となっています。

### 山口幸彦先生

#### 【② 最近のマイブーム】

3人の孫の写真をアルバムにすることと、4月に両親とともに徳之島に引っ越した孫とラインで語ることです。

12月には4人目が生まれます。

#### 【④ 私の研究】

小学校38年の経験をもとに、教職大学院では、学校経営と学級経営の授業にかかわらせていただいています。平成4年度に新設された小学校1・2年生の「生活科」の初期の授業づくりにかかわってきました。以来、30年にわたって体験学習の大切さを訴えてきました。大学でも農場の畑に野菜の自主栽培をしています。

11/17 学部の生活科教育の授業で学生と野菜の苗を植えました。途端に、オンライン授業になり、しばらくは指導教員が給水します。(笑) 自分でも冬野菜を育てています。

### 関山徹先生

#### 【② 最近のマイブーム】

最近のマイブームといっても10年以上になりますが、小さな畑を借りて野菜づくりをしています。作物ごとに、さまざまな生長や収穫があり、季節のうつろいを感じることができます。また、土を耕して畝を立てるような時も、筋肉痛になることもなくなり、それなりの運動にはなっているようです。本当は自分で釣った魚と家庭菜園の野菜を使ってBBQをしたいのですが、なかなか釣りやキャンプまで出掛けられないのが悩みです。

### 高味淳先生

#### 【② 最近のマイブーム】

マイブームとまではいきませんが、新型コロナウイルスの影響もあり、再び休日の外出を控えているため、Book・offで購入したミステリー小説を読みあさっています。(お薦めがあったら、ぜひ紹介してください。)

#### 【③ 頑張った自分へのご褒美】

週末の赤ワイン(もっぱら格安の"Alpaca"ですが・・・)と、『地鶏の元』の鳥刺し(最近、諸事情でレバーは控えています)。